

林 務 課

平成 26 年 5 月 31 日現在における平成 25 年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、管理登記係 2 人、林政係 3 人、鳥獣対策係 2 人の計 8 人である。

このほかに、管理登記係に用地調査員として嘱託職員 3 人、林政係に臨時職員 1 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 1 億 2,210 万 3,000 円に対し、調定額 1 億 2,589 万 2,891 円、収入済額 8,433 万 4,891 円で、収入率は対予算 69.1%、対調定 67.0% となっている。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金 50 万円(県費単独補助治山事業分担金)、使用料及び手数料 34 万 2,762 円(鳥獣飼養許可証交付手数料ほか)、県支出金 4,865 万 2,282 円(森林環境保全直接支援事業補助金、森林をまもりそだてる整備事業補助金、県単補助治山事業補助金、森林整備地域活動支援交付金事業補助金、森林整備・林業木材産業活性化推進事業補助金、里山林機能回復事業補助金、鳥獣害防止総合対策交付金事業補助金、県単林道事業補助金、市町村森林所有者情報整備事業補助金、林道舗装事業補助金、特用林産事業補助金、農林水産施設災害復旧事業補助金)、財産収入 863 万 3,865 円(市有林間伐売上代金)、諸収入 610 万 5,982 円(特別高圧送電線支障木補償、鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業収入、分収造林事業受託収入ほか)、市債 2,010 万円(林業債、公共災害復旧事業債)である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 2 億 2,690 万 7,000 円に対し、執行済額は、1 億 7,444 万 5,820 円で、執行率は 76.9% である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1)財産管理費

執行済額は 1,044 万 9,806 円で、用地調査員報酬 529 万 2,000 円、地積測量図作成作業員等の賃金 49 万円、需用費 15 万 8,156 円(消耗品費)、用地測量業務委託の委託料 446 万 2,500 円などが主なものである。

(2)市有林管理費

執行済額は 3,182 万 6,758 円で、支障木伐採などの作業員賃金 29 万 500 円、森林国営保険料の役務費 666 万 6,000 円、委託料 987 万 7,000 円(市有林管理業務委託、市有林除間伐業務委託料、森林環境保全直接支援事業業務委託料)、工事請負費 1,492 万円(田平地区落石防止工事)などである。

(3) 公団造林管理費

執行済額 330 万 7,500 円で、分収造林事業業務委託料である。

(4) 労働諸費

執行済額 1,449 万 6,884 円で、作業員の共済費 80 万 4,968 円及び賃金 432 万 7,350 円、需用費 66 万 5,545 円（消耗品費 32 万 5,964 円、燃料費 33 万 9,581 円）、委託料 796 万 4,000 円（地元産材生産推進事業業務委託）使用料及び賃借料 73 万 5,021 円（作業機械等賃借料）である。

(5) 農業振興費

執行済額 140 万 6,000 円で、鳥獣害防止施設整備事業補助金である。

(6) 林業総務費

執行済額は 1,633 万 5,439 円で、有害鳥獣対策協議会出費及び有害鳥獣捕獲報償費、有害鳥獣緊急捕獲報償費、有害鳥獣捕獲出動手当などの報償費 1,201 万 4,000 円、鳥獣処理施設運営補助金 118 万 3,000 円、鳥獣被害対策実践事業補助金 180 万 1,170 円、始良・伊佐地域森林・林業活性化センター負担金 50 万 3,000 円、始良・伊佐地域植樹祭負担金 30 万円、伊佐農林高等学校農林技術科森林教育支援対策協議会補助金 32 万円などである。

(7) 林業振興費

執行済額は 3,904 万 4,839 円で、森林づくり推進員の賃金 44 万 1,000 円、需用費 48 万 5,850 円（消耗品費）、間伐等業務委託や市町村森林所有者情報整備事業情報整備業務委託、森林情報システム保守委託、森林環境税関係事業（里山林機能回復事業）業務委託、森林土木積算システム保守業務委託などの委託料 1,042 万 1,460 円、使用料及び賃借料 63 万 5,040 円（森林土木積算システム一式賃借料）、獅子間野線開設工事や県費単独補助治山事業（大口木ノ氏宇都地区）の工事請負費 2,061 万 8,000 円、森林整備地域支援交付金、市単独除間伐推進事業補助金、竹林資源活用推進事業補助金の負担金補助及び交付金 624 万 1,549 円などである。

(8) 林道費

執行済額は 5,229 万 405 円で、林道補修の作業員賃金 301 万 7,000 円、林道十曾線舗装工事、西ノ山線舗装工事、大根ヶ岡線改良工事の工事請負費 3,428 万 5,000 円、林道補修に伴う原材料費 367 万 5,315 円、林道台帳管理負担金 16 万 1,000 円、林道安全協会費 20,000 円、県治山林道協会負担金（林道関係特別会費第 2 次・3 次分）24 万 3,150 円などである。

(9) 農林施設災害復旧費

執行済額は 528 万 8,189 円で、林道補修の作業員賃金 67 万 2,000 円、林道黒園線 1 号箇所林道災害復旧工事の工事請負費 357 万円、道路補修等に伴う原材料費 99 万 8,340 円などである。

* 繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額 3,449 万 1,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 3,449 万 1,000 円で、収入率は対予算、対調定ともに 100.0%となっている。

いる。

収入済額の内訳は、県補助金の農林水産業費県補助金 3,449 万 1,000 円である。

一方歳出は、予算現額 3,449 万 1,000 円に対し、執行済額は 3,449 万 1,000 円で執行率 100.0%である。

執行済額の内訳は、林業振興費の執行済額 3,449 万 1,000 円で、森林整備・林業木材産業活性化推進事業の工事請負費 3,449 万 1,000 円である。

3 事務事業の執行状況

当年度執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額 (円)	事務事業の内容及びその効果
不動産登記事業	10,449,806	市内の市道、農道、林道敷において分筆がなされていない路線について丈量図を作成し、地権者との交渉を行い、寄付採納等により登記事務を行う。
市有林管理事務事業	26,721,758	直営市有林の適切な維持管理を行うための事業である。市有林管理に精通した林業事業体に管理業務を委託し、山林火災等の補償のために、森林国営保険に加入する。また、田平地区の落石防止工事も実施した。
森林環境保全直接支援事業	5,105,000	森林資源の造成と国土保全を図るため、事業導入により市有林の効率的で効果的な施業を実施する。除間伐の実施により、森林資源の保護と災害の発生を未然に防止する。
水源林整備事業	3,307,500	市有林を森林総合研究所と分収契約をし、受託事業により経営を行う。事業の実施により、水源かん養の公益的機能の発揮が期待できる。
起業支援型地域雇用創造事業	7,964,000	雇用情勢が特に厳しい地域において、地域に根ざした企業体が起業のために行う事業を通じ、失業者等の雇用の継続が期待される事業を実施する。
重点分野雇用創出事業	6,532,884	林道の定期的なパトロールや点検を行い、既存林道の環境整備や機能向上を図り、補助等にも速やかに対応し、適正な管理運営に資する。
鳥獣害防止施設整備事業	1,406,000	イノシシやシカによる農林産物への被害を防止し農業経営の安定化と農業者の自衛意識向上を推進するため、圃場に侵入防止柵を設置し整備を行う市単独事業

有害鳥獣捕獲事業	12,165,269	農林産物への被害対策として、関係機関、各地区猟友会長及び鳥獣保護員で組織する「伊佐市有害鳥獣対策協議会」の運営を行い、適正な捕獲を推進し、予察指示により伊佐市全域にわたり捕獲事業を行う。
鳥獣被害総合対策事業	2,984,170	有害鳥獣による被害の深刻化、広域化に対応し、捕獲、被害防除体制の確立や捕獲者・農林家の意識改革、捕獲後の獣肉の利活用など総合的な鳥獣対策を行う。
森林整備・林業木材産業活性化推進事業	18,778,500	森林資源を核とした地域産業の再生や創造に向け、森林整備の推進及び木材産業の活性化等を図るために造成した基金を活用し、間伐、林内路網、里山及び高性能機械の整備を実施する。
森林整備地域活動支援交付金事業	3,250,000	集約化による計画的な森林整備による林業の再生と、それを通じた森林の多目的機能を持続的に発揮させるため、集約化施策の取組に必要な活動を支援する。
森林づくり推進員活動事業	441,000	森林の荒廃を防ぎ整備を行うため、森林の調査等を行う。管理不十分な森林に対し除間伐の実施を推進する。
林業振興事業	9,093,779	森林施策の効率化のため、森林経営計画の作成を促進し、施策の集約化を図り、路網の改良活動を計画的に行うため、森林所有者届出制度の確実な執行を行う。
県費単独補助治山事業	6,669,060	自然災害により崩壊した林地で国庫補助事業の対象とならない小規模崩壊地の復旧工事を行う。
林道費一般	46,047,255	市内林道台帳登録路線（46路線、総延長L=130,877m）の維持管理及び補修を行い、交通の安全確保と林業振興を図る。
県単林道事業	6,000,000	森林利用に対応した林道を整備すると同時に、森林施策、木材搬出等林業経営の合理化を促進するもので、国庫補助事業で実施できない路線を対象とする。
林道災害復旧事業	5,288,189	災害の生じた林道の復旧をする。

4 工事契約の執行状況

当年度における工事の執行状況は、次のとおりである。

補助単独の別	工事名	工事内容	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の方法	着工年月日	完工年月日
単独	25林工第1号 田平地区落石防止工事	A=40.0 m ²	3,150,000	林建設(株)	随意契約	H25.7.1	H25.8.12

補助	25 林工第 2 号 県単林道事業 大根ヶ岡線改良 工事	A=112.0 m ²	5,775,000 (変更分) 225,000 (合計) 6,000,000	鎌田建設(株)	指名 競争	H25.8.26	H25.11.28
補助	25 林工第 3 号 林道災害復旧事業 黒園線 1 号箇所	L=77.0 m	3,570,000	(株)藤井建設	指名 競争	H25.12.24	H26.2.21
単独	25 林工第 4 号 田平地区落石防 止工事 2 工区	A=1,372.0 m ²	11,235,500 (変更分) 535,000 (合計) 11,770,000	林建設(株)	指名 競争	H25.12.24	H26.3.24
単独	25 林工第 5 号 林道十曾線舗装 工事 1 工区	L=400.0 m	8,295,000 (変更分) 165,000 (合計) 8,460,000	(株)富士建設	指名 競争	H26.1.14	H26.3.24
単独	25 林工第 6 号 林道十曾線舗装 工事 2 工区	L=400.4 m	8,400,000 (変更分) 200,000 (合計) 8,600,000	林建設(株)	指名 競争	H26.1.14	H26.3.24
補助	25 林工第 7 号 森林管理道舗装 事業(農山漁村 地域整備交付 金) 西ノ山線舗装工 事	L=278.65 m	10,920,000 (変更分) 305,000 (合計) 11,225,000	(株)藤井建設	指名 競争	H26.1.20	H26.3.25
補助	25 林工第 8 号 県費単独補助治 山事業 大口木ノ氏字宇 都地区	L=33.4 m	4,830,000 (変更分) 170,000 (合計) 5,000,000	(有)内田工業	指名 競争	H26.2.3	H26.3.24

* 繰越明許費

補助 単独 の別	工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	着 工 年月日	完 工 年月日
補助	24 林工第 1 号 林業専用道獅子 間野線開設工事 (1 工区)	L=800.0 m	12,600,000 (変更分) 257,000 (合計) 12,857,000	(有)荒武 工務店	指名 競争	H25.8.26	H26.1.31
補助	24 林工第 2 号 林業専用道獅子 間野線開設工事 (2 工区)	L=1,016.0 m	20,790,000 (変更分) 844,000 (合計) 21,634,000	(株)鍋倉 工務店	指名 競争	H25.8.26	H26.1.31

5 委託契約の執行状況

当年度における主な委託の執行状況は、次のとおりである。

補助 単独 の別	業 務 名	契約金額 (円)	契 約 手 方 の 方	契 約 の 方 法	契 約 の 期 間
単独	25 林委第 2 号 林道牧ヶ嶺線用地 測量業務委託	2,205,000	(有)坂口測量設計	指名 競争	H25.5.15 ～H 25.8.30
単独	25 林委第 3 号 林道松ノ口線用地 測量業務委託	2,257,500	(株)狩行測量設計	指名 競争	H 25.5.15 ～H 25.8.30
単独	25 林委第 10 号 伊佐市市有林間伐 業務委託	1,995,000 (変更分) 211,000 (合計) 2,206,000	(株)迫田興産	指名 競争	H 25.9.2 ～H 25.12.2
補助	25 林委第 16 号 森林環境保全直接 支援事業業務委託	4,462,500 (変更分) 642,500 (合計) 5,105,000	伊佐森林組合	指名 競争	H 25.11.11 ～H 26.2.24
補助	25 林委第 12 号 森林総合研究所 分収造林事業業務 委託	3,307,500	伊佐森林組合	指名 競争	H25.9.30 ～H 26.1.17
補助	25 林委第 7 号 起業支援型 地元 産材生産推進事業 業務委託	7,964,000	(株)迫田興産	随意 契約	H25.7.1 ～H 26.3.31
補助	25 林委第 11 号 市町村森林所有者 情報整備事業 情報整備業務委託	6,121,500	久永情報マネジ メント(株)	随意 契約	H25.9.17 ～H 26.1.24
補助	25 林委第 17 号 森林整備・林業木 材産業活性化推進 事業(ふるさとの 森再生事業)間伐 等業務委託 菱刈前目字池田地 内	3,160,500	伊佐愛林(有)	指名 競争	H25.11.11 ～H 26.3.10
単独	25 林委第 9 号 林道事業全体計画 調査委託 森林管理道 山ノ 神線	2,520,000	一般社団法人 鹿児島県治山林 道協会	指名 競争 再々入 札不落 により 随意 契約	H25.8.5 ～H 25.11.29

補助	25 林委第 14 号 森林管理道舗装事業 西ノ山線測量設計 業務委託	4,830,000	(有)坂口測量設計	指名競争	H25.10.21 ～H 26.1.17
----	--	-----------	-----------	------	-------------------------

6 補助金等の支出状況

各種団体に支出された主な負担金や補助金等は、次のとおりである。

団体名	事業名	負担金・補助金等額 (円)	事業内容及びその効果
始良・伊佐地域森林・林業活性化センター	森林保全活性化団体負担金事業	503,000	地域内の低コスト林業の推進、素材の安定供給、林業事業体の組織化、林業労働力の安定確保、木材の加工・流通体制の整備、木材の需要拡大、緑化の推進、特用林産物の振興及び森林の保全整備等を総合的に推進し、林業生産活動の活性化を図る。
始良・伊佐地域森林・林業活性化センター	森林保全活性化団体負担金事業	300,000	始良・伊佐地域植樹祭負担金 (5年に1度の地元開催のための特別負担金)
一般社団法人鹿児島県治山林道協会	林道費一般	161,000	市内46路線の林道台帳管理システム負担金
一般社団法人鹿児島県治山林道協会	県営久七峠線開設事業	243,150	林道事業を実施する市町村に対して地元負担のない事業に係る特別会費(第2次・第3次分)
大口小木原地区ほか19地区	鳥獣害防止施設整備事業	1,406,000	イノシシやシカによる農林産物の被害を防止するため、電気柵を設置し整備する市単独補助事業
伊佐市有害鳥獣対策協議会	鳥獣被害総合対策事業	1,183,000	有害鳥獣の捕獲後の処理を速やかに行い、地域資源としての活用の促進を図る伊佐市有害鳥獣処理施設への運営補助金
伊佐市有害鳥獣対策協議会	鳥獣被害総合対策事業	1,801,170	野生鳥獣による被害の深刻化、広域化に対応し、地域全体での被害防止活動や侵入防止柵の整備等の鳥獣被害防止対策を総合的に行う。
鹿児島県森林整備公社ほか1事業体	森林整備地域活動支援交付金事業	3,250,000	森林所有者等による施行の実施に不可欠な地域活動を支援するための交付金事業 鹿児島県森林整備公社 535.00ha 1,450,000円 伊佐森林組合 60.00ha 1,800,000円

伊佐森林組合 ほか1事業体	林業振興事業	2,546,549	民有林の除間伐実施意欲促進と、間伐実施の集団化のために補助を行い、林業の活性化を図る。 伊佐森林組合 112.11ha 2,348,750円 迫田興産 11.06ha 197,799円
伊佐地区竹林 改良グループ	竹林資源活用推進事業	445,000	特用林産物の産地を育成するため、放置竹林を竹林資源活用林へ誘導するための竹林改良整備事業 竹林整備 0.40ha 管理路開設 70m

7 財産の管理状況

(1) 市有林面積

単位:ha

区分	直営	官行	県行	公団	公社	国有林 分収林	学校・集 落分収 林ほか	計
面積	1,194.38	58.68	105.83	227.40	7.00	501.27	78.86	2,173.42

当課所管の土地は、おおむね良好に管理されていることを認めた。

8 現地監査について

獅子間野線開設工事（1工区・2工区）、田平地区落石防止工事（2工区）、県単林道事業大根ヶ岡線改良工事、林道十曾線舗装工事（1工区）、森林管理道舗装事業西ノ山線舗装工事について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

また、市有林青木山（菱刈川北）の直営分について現地監査を実施したが、良好に管理されていることを認めた。

9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認めた。